

31

鳥取県

新しい未来を見据え
るために取組むことは

— 組合員の豊かな暮らしを追求するために —

鳥取西部農業協同組合

米原 利彦

< よねはら としひこ >

新しい未来を見据えるために取組むことは

—組合員の豊かなくらしを追求するために—



JA鳥取西部 米原 利彦

I. JA鳥取西部の概況

設立：平成6年8月

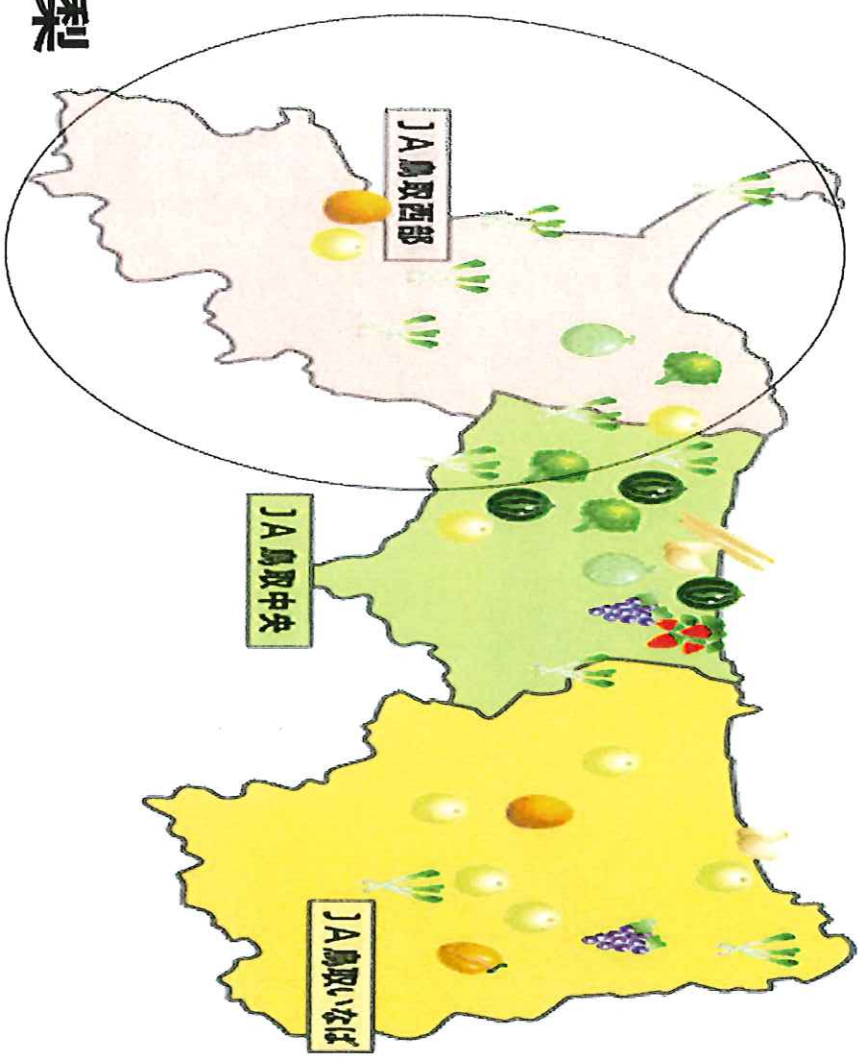
出資金：49億3700万円

組合員数：26,121人
正組合員 13,816人
准組合員 12,305人

職員数：593人
正職員 392人

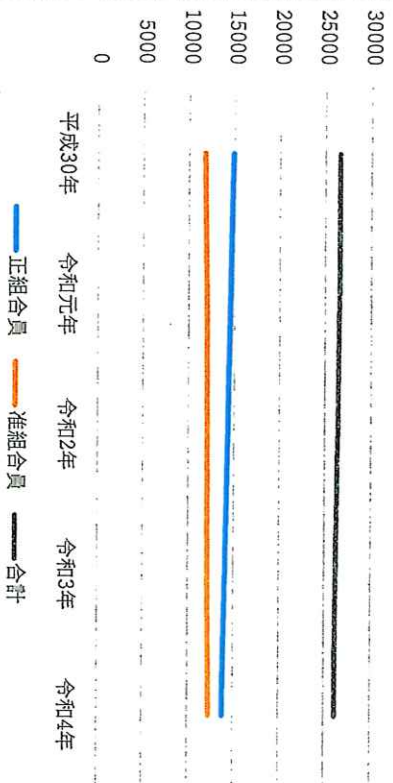
事業総利益：39億1705万円

特産品：白ネギ・ブロッコリー・梨
柿・トマト・水稲

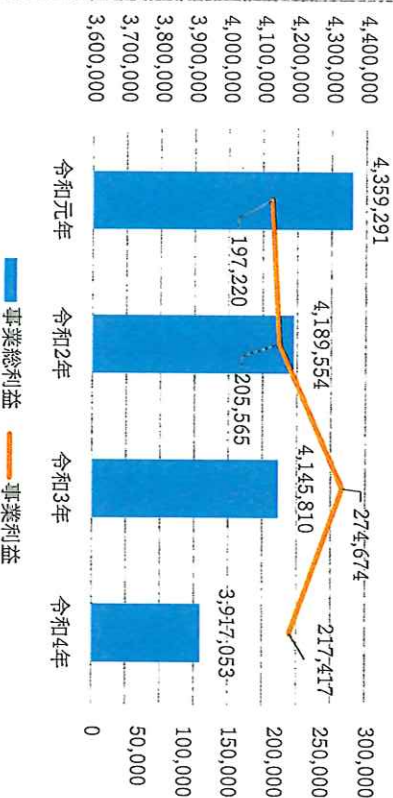


(令和5年1月31日現在)

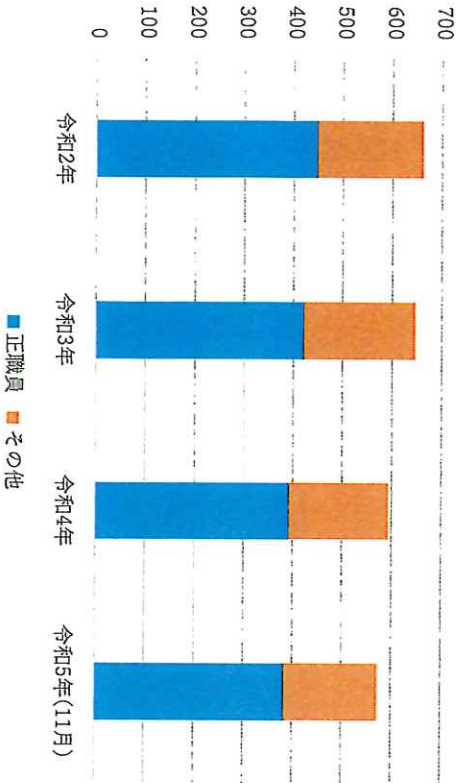
組合員の推移 (表3)



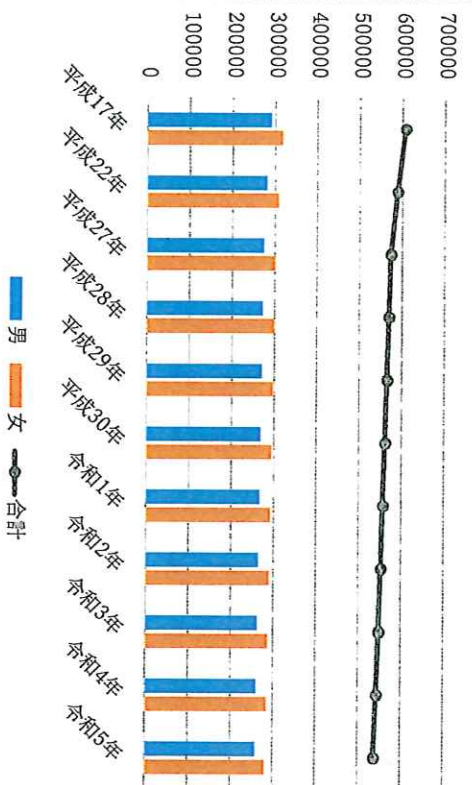
事業状況の推移 (表5) (単位：千)



職員数の推移 (表4)



鳥取県の人口推移 (表1)



組合員数減

職員数減

事業総利益減

鳥取県人口減

II. JA鳥取西部の分析

SWOT分析

	プラス要因	マイナス要因
内部要因	Strength (強み) <ul style="list-style-type: none">・ 総合事業・ 直売所・ 地域密着型事業	Weakness (弱み) <ul style="list-style-type: none">・ 高齢化・ 世代交代・ 空き店舗

- 外部要因
- | | |
|--|--|
| Opportunity (機会) <ul style="list-style-type: none">・ 世代交代・ デジタル技術の進歩 | Threat (脅威) <ul style="list-style-type: none">・ 人口減少・ JA離れ |
|--|--|

クロスSWOT分析

- ＜強み×機会＞ 他部門で得た情報を共有することにより、アプローチ
- ＜強み×脅威＞ 直売所を活用して、若い世代のJA離れを阻止
- ＜弱み×機会＞ 空き店舗を活用して、若い世代との接点を構築
- ＜弱み×脅威＞ 人口減少の県内ではなく、幅広く人材を求める

ＪＡ鳥取西部の方向性



- 1.総合事業で組合員の暮らしを支える
- 2.世代対策を行う
- 3.新しい人材の活用を行う

III. 解決策の提案

(1) 直売所の利用拡大



300円利用券の発行

- ・信用、共済の新規利用者・組合員へ配布
- ・ついで買いにより売上向上

大型バスの受入れ整備

- ・大型ショッピングセンター
- ・温泉地
- ・大型船寄港ターミナル

(2) 空き店舗の活用



放課後子供教室として利用

- ・ 教室場所の提供
- ・ 活動サポーター（農協組織活動）
- ・ 学習、体験プログラムの提供



食を通じて、未来を育てる



(3) 人材活用の取組み

週1副社長制度の導入

鳥取県が提唱する副業で、リモートにより企業の経営課題解決等を図る取組み

- ・ 地方活性化と人材補填
- ・ 優秀な人材確保
- ・ 農協組織外からの人材活用

IV.おわりに

現状は厳しい。

環境の変化の対応と、組合員の
求める「A組織」になるため、
未来を見据えた取組みが今必要
である。

まじがびな
せしるび



ご清聴ありがとうございました。